



<「子どもの気持ちを聴くこと」について>

スクールカウンセラー 川上由美子

「子どもが、あたりまえのことができません」、という理由で保護者の方や先生方から相談を受ける場合があります。「どうして勉強しないの?」、「かたづけしないの?」、「早くしなさい」と繰り返すばかりで頭を抱える、そんなご経験をされている方はいらっしゃいませんか。

そのような理由で子どもや保護者様が来談された場合、まず、子どもに一つずつ尋ねていきます。すると子どもなりに理由が出てきます。たとえば、「学校に行きたくない」「勉強したくない」という子どもの場合、「間違ったときに友達からなぜできないのか問われて言い返せなかった」、そのときのどうにもならない思いを引きずって意欲低下になっていることがわかりました。「人前で発言するのが苦手だから学校に行きたくない」と話した子どももいます。

やらなければいけないことが分かっているにもかかわらずできない、それを大人から怒られないように自分を守るのが先、子どもがそう考えて反発したり黙り込むしかなかったようです。

出来ないことや苦手なことについて、まず子どもの本音を聴き、子ども自身の課題ととらえるまでのやり取りが、カウンセリングの第一段階です。家でもぜひ、子どもの気持ちを尋ねてみてください。大人

6月20日, 7月11日, 8月29日, 9月12日, 10月17日, 11月7日,

子育ての悩みや相談などがありましたら、各担任、教育相談担当（山本）、または養護教諭（岡本）まで連絡をください。☆連絡先 佐志小学校（74-3445）



\*1回の相談時間は、約1時間 \*相談料は不要です。

\*日時の事前予約が必要です。空きがあれば、当日も相談可能です。

唐津市の相談機関でも相談できます。各担任か教育相談担当（山本）、養護教諭（岡本）にお申し出ください。学校から支援センターにご紹介します。

唐津市青少年支援センター【愛称：フレンズ】唐津市ニタ子1丁目3番7号

Tel 0955-74-1737 【8:30~17:15】←開所時間

0955-72-9467（子どもに関する総合相談）【9:00~16:00】